

トピックス

- ★ 第3回講義：二人の若き博士が活躍する！
- ★ 第4回講義：企業が学生に一番期待する能力
- ★ 長期インターンシップ募集中(H27)

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人
東京海洋大学・キャリア開発室
電話：03-5463-0575
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
http://www.kaiyodaicareer.com/

● 第3回 高度専門キャリア形成論

詳細はHPで

若き博士人材が、国立研究機関・地方水産行政で活躍する！

平成27年6月18日(木) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 2号館100A

～イルカの音が結んだ研究人生(まだ4合目)～

今泉 智人 氏 博士(工学) 水産総合研究センター水産工学研究所 任期付研究員

★ 大学時代からイルカの音について研究を続けており、これを産業に結び付けるべく現在も水中音響工学の分野で研究を行っている

『人生は1回きりなので、好きなことをやっていきたい』と考えている。大学に行くことと決めた時には、博士を取ろうと考えていた。水総研に入れたことを考えると、私の人生は運に恵まれていたと思う。



★ 音響を用いた水産資源量の可視化について研究している

研究には失敗が多々あるが、反面上手く行ったときには非常に達成感がある。博士とは研究者になるための第一歩であり、あくまでも資格であると謙虚な考え方も必要だと思っている。

★ 研究のベースにあるのは人と人とのつながりであり、一日一日を悔いなく生きて欲しい。

～福島県職員の仕事～

平川 直人 氏 博士(海洋科学) 福島県水産事務所相馬支場 副主査

★ 学生時代の楽しかったメヒカリの研究

D3になった頃から卒業後の進路を考えるようになった。幸運にも幾つかPDの声が掛かり、北海道水産研究所のPDになれた。しかし、自分の努力が及ばない、不安定な雇用環境を目の当たりに見て不安が募り、地方公務員試験の受験を決意した。



★ 水産業普及指導員は、漁業者と一緒に水産の問題を考えたり、行政と水産の間を繋ぐ役割

実際のところ、地方公務員は博士の専門性が活かせるとは限らないが、皆さんの今後の選択肢の一つとして考えて欲しい。

★ ぜひ来年は福島県の地方公務員試験を受けてください。そして、一緒に仕事をしましょう！

お知らせ テレビ会議システムを利用して…
越中島キャンパスでも「高度専門キャリア形成論」の聴講が可能に！

◆ メールアドレスを登録すると、講義日程・内容等をメールでお知らせします。ホームページから登録できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>



● 第4回 高度専門キャリア形成論

詳細はHPで

キャリアデザイン講座・第2弾

平成27年7月2日(木) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 多目的ルームI

～企業が求めるコミュニケーション力とは！～

塩谷 和美 特任教授 東京海洋大学キャリア開発室

★ 大手企業はこれから選考、中小企業は既に内々定が出始めている
来年就活する人は、今年のサマーインターンシップへの参加を勧める。企業選択を間違えず、自分を安売りしないで良い企業に正社員として入社して欲しい。

★ 何回かの挫折を経験しながら次第に結果を出して収入も増える
入社後5年は下働きで、責任のある仕事はさせてもらえない。3年未満で辞めてしまうとキャリアを積んだことにはならない。

★ 会話がキャッチボールになるようにすることが大切
面接とは、組織で仕事をしていくための能力を確認すること。一緒に働きたいと思ってもらえるかどうか重要である。企業は海洋大らしさを求めており、「夢、情熱、熱い思い」を持って最後までやり遂げる能力を求めている。狭い専門性について一方的に語ることは逆効果になる。

★ あるアンケートでは、就活の相談相手は友人が一番多かったが、就活のプロが集まるキャリア開発室をもっと利用して欲しい。



● 平成27年度『長期インターンシップ』募集中 !!

キャリア面談と事前講習でしっかりとサポート

まずは相談!

■ 対象者

・ ポストドクター(満期退学者を含む)または博士後期課程在学者

■ 応募要件

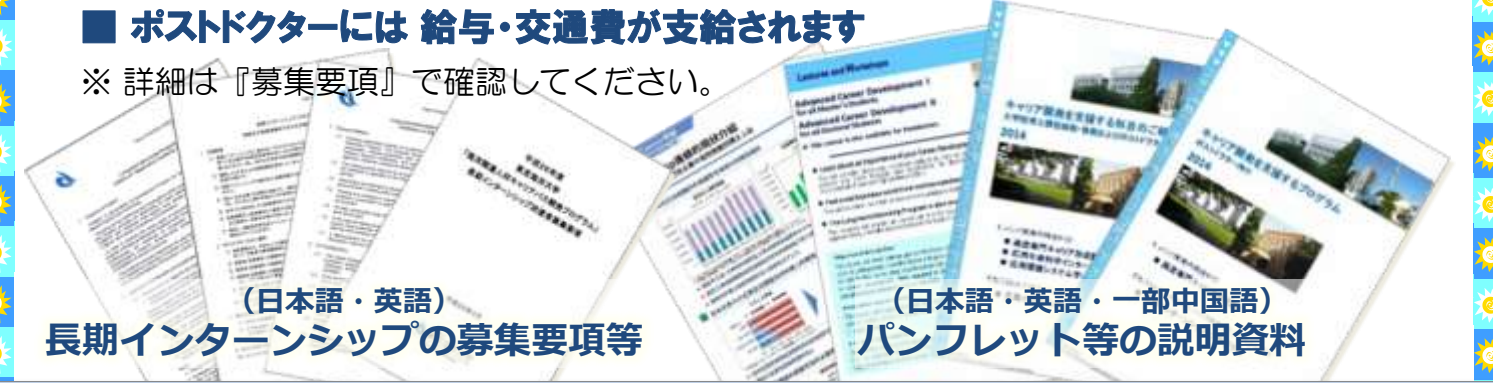
- ・ 公設試、民間企業等で、通算3か月程度のインターンシップに従事すること。
- ・ 自身の専門分野だけでなく、幅広い知識や技術の習得に積極的であること。
- ・ 博士号取得者のキャリア開拓に意欲的であること。

■ インターンシップ受入先

・ 観測調査、コンサルティング、水産、食品・バイオ、流通、船舶、機械等々
応募者の希望に基づいて受入企業とのマッチングを進めます。

■ ポストドクターには 給与・交通費が支給されます

※ 詳細は『募集要項』で確認してください。



(日本語・英語)
長期インターンシップの募集要項等

(日本語・英語・一部中国語)
パンフレット等の説明資料

◆ キャリア開発室の活動内容、最新情報、各種パンフレットや申請書等はホームページから入手できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>

博士人材のキャリア開発
海洋関連人材キャリア開発プログラム